

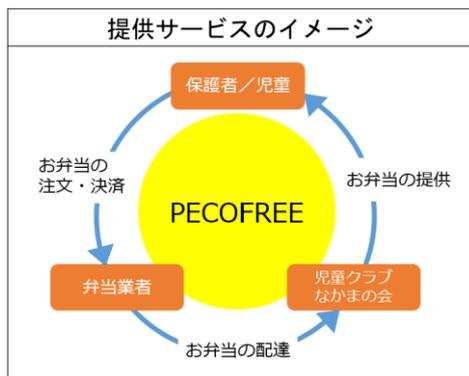
児童クラブ等で「弁当配食サービス」を導入

－長期休みの保護者負担を軽減し、子育てと仕事の両立を支援します－

燕市は、市内の公立児童クラブ、なかまの会および、私立児童クラブの計 18 施設を利用する子どもたちにお弁当を配食するサービスを、7月の夏休みから、長期休業時の平日限定で開始します。民間の弁当配食サービス「PECOFREE(ペコフリー)」を活用するもので、利用を希望する児童の保護者が、LINE アプリから直接注文・決済すると、弁当業者が児童クラブ等にお弁当を配達します。保護者の家事負担を軽減し、子育てと仕事の両立支援の強化を図ります。

【児童クラブ・なかまの会「弁当配食サービス『PECOFREE』」概要】

- 1.提供開始日：7月25日（金）から
- 2.導入施設：市内の公立児童クラブ 14 施設、
なかまの会 2 施設、私立児童クラブ
2 施設（児童クラブきらら、ひまわりこどもクラブ）
- 3.利用対象者：導入施設に通う児童の保護者
（希望者のみ）
- 4.サービス名：PECOFREE
（実施事業者…株式会社 PECOFREE）
- 5.料 金：1食あたり 560 円（税込）
- 6.弁当業者（調理・配達）：燕市厚生福祉事業協同組合（味彩燕）
- 7.弁当の内容：丼物／サイクルメニュー（夏季のみ めん類を含む）
夏季サイクルメニュー（予定）：
 - ・から揚げ丼
 - ・ビビンバ丼
 - ・中華丼
 - ・冷やし中華
 - ・とり天うどん
- 8.弁当提供日：学校の長期休業期間中の平日（お盆等、提供できない日もあります）



ビビンバ丼



中華丼



冷やし中華

※写真はイメージです。



本件についてのお問い合わせ先
 教育委員会 学校教育課：斎藤
 電話：0256-77-8705（直通）